

精神分析志塾

—臨床家の分析臨床と論文作成力の向上をめざして—

<ご案内>

精神分析志塾は、臨床力の向上とともに、臨床での学びを創造的に文章化する力を高めることを目指します。切磋琢磨による学びを通して、精神分析専門誌への投稿と掲載への意欲を高めます。

目的：精神分析での総合的な臨床力と論文構成・作成力の向上を図る

対象：中堅臨床家（臨床経験7年以上[院生修士時代を除く]）

講師：松木 邦裕

1. **精神分析の「概念」探究** 発表者 1名 30-40分
講師による解説と全体討論 20-30分 60分間
(Break 5分間)
2. A) **Case 検討** (2 sessions case conference) 発表者 1名 100分間
(Free association time or Break 25分間)
B) **Post-case conference Conference**
[討論：検討ケースから何を学び、それを如何に概念化、論文化するか] 30分間
(Break 10分間)
3. **臨床研究・論文作成に関する workshop** 提示者(1名)発表 討論 90分間
発表者 1名 発表 45分間 全体で討論 45分間

日程：原則として**第1日曜日** 年10回（4月より開始3月まで 8月、12月は休み）

2026年4月5日、5月3日、6月7日、7月5日、9月6日、10月4日（TKP市ヶ谷もしくは新宿）

11月1日、2027年1月10日(第2週)、2月7日、3月7日

時間：10:30～15:50（含む 休憩時間）

場所：小寺記念精神分析研究財団セミナールーム、10/4のみTKP市ヶ谷もしくは新宿（予定）

（可能な限り、対面方式です） ※今年度は会場は変わらない予定です。

定員：18名

参加費：70,000円（全10回）

申込方法：下記URLまたは右QRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/ZTQCaXkmYZ3hnPqi9>

申込期間：2026年2月5日(木)～3月22日(日)

問い合わせ：小寺財団事務局 kodera.fps@gmail.com



追記：精神分析学会認定事例検討会、臨床心理士研修会に認定されています。